

Ensemble Flow

第2回
演奏会

日々是好日

ひびこれこうじつ

指揮 相澤直人
ピアノ 渡辺研一郎

1st
stage

女声合唱のための

「C.ロセッティの4つの歌」

木下牧子

2nd
stage

女声合唱曲集

「うたを うたう とき」

信長貴富

3rd
stage

相澤直人のやさしい世界

作曲

「日々是好日」

「星とたんぽぽ」

「ラブソング」ほか

2026年

1月25日(日)

小金井 宮地楽器ホール

14:00 開演 13:30 開場

全席
自由

一般 ¥2,000 / 学生 ¥1,000

未就学児のご入場はご遠慮ください。

✉ ensembleflow.enflo@gmail.com

チケット
ご購入



【主催】 Ensemble Flow 【後援】 一般社団法人 日本合唱指揮者協会 / 東京都合唱連盟 / アイザワノーツ合同会社



Ensemble Flow

「相澤直人先生のもとで音楽、合唱の喜びと学びを」――

そんな思いに集まった仲間たちから生まれた、大人の女声合唱団。

団名“Flow”には、
美しくしなやかな音楽の流れをめざす願いが込められています。

常任指揮者・相澤直人、常任ピアニスト・渡辺研一郎、
そして代表兼ボイストレーナー・柴田由美。
合唱界でも信頼厚いこの三人に支えられた、贅沢な音楽環境。

月2回の練習では、20代から70代までが世代を超えて
歌い、学び、笑い、ときに飲み交わしながら――
声を響かせ、心通わせるひとときが流れます。

通称「アンフロ」。

いまでも少しずつ仲間が増え続け、
団はますます活気づいています。
新しい仲間との出会いを、心から楽しみにしています。



相澤直人

指揮者、作曲家。全日本合唱連盟及び東京都合唱連盟理事。一般社団法人JCD日本合唱指揮者協会副理事長。東京藝術大学及び洗足学園音楽大学講師。

あい混声合唱団、女声合唱団 ゆめの缶詰など多くの合唱団で音楽監督、常任指揮者を務めている。また、東京混声合唱団、神戸市混声合唱団など客演指揮者の招聘も数多く、特に邦人作品における「ことば」と「音楽」を読み取る演奏に評価を得ている。

作曲家として200曲以上の合唱作品を作曲。代表曲の「ぜんぶ」をはじめ多くの作品が出版されている。近年では、東京国際合唱コンクール課題曲などの作曲も務めた。

また、NHK全国学校音楽コンクール、全日本合唱コンクール、日本国際合唱曲作曲コンクールなどの審査員も多く務めている。

高校音楽「Tutti」及び中学音楽「音楽のおくりもの」(教育出版)著者。東京藝術大学作曲科及び指揮科の両科出身。アイザワノーツ合同会社代表。

音楽監督・常任指揮者



常任ピアニスト

渡辺研一郎

1990年生。ピアノ、クラヴィコード、中世・ルネサンス期の教会音楽の演奏法などを学ぶ。早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。東京藝術大学院修士課程音楽学専攻修了。グレゴリオ聖歌の初期の記譜法「譜線無しネウマ」に関する研究論文により修士号を取得。近年はソレム修道院(フランス)に滞在し、グレゴリオ聖歌による典礼を経験。

ピアニストとして、合唱団、声楽アンサンブル、歌手、器楽奏者、朗読グループ、劇団など多数の団体・個人と共演。歌手・田村幸代の1stアルバム『秋光』のピアニスト。2024年には東京混声合唱団と共演。

歌い手として、ヴォーカル・アンサンブルカペラ、サリクス・カンマーコアにて活動。2014年、ヴァーツ(ハンガリー)において第6回国際グレゴリオ聖歌フェスティバルに出演、ソリストを担当。

自主プロジェクト“spin notes”にて公演を行う。聴衆に目を閉じるよう促すなど、“音楽そのもの”を感受する時空間の現出をテーマとしている。国立音楽大学非常勤講師。



小金井 宮地楽器ホール

- JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前
- 小田急バス・関東バス・西武バス・京王バス
「武蔵小金井駅」下車 徒歩1分

駐車場はありません。
公共交通機関でお越しいただくか、
近隣の有料駐車場をご利用ください。



公式 X



Instagram